

ごしきちょうつしちくひろ たなだ
五色町都志地区に広がる棚田

所在地：洲本市 五色町都志



「都志のいいところ」洲本市 池内祥真氏撮影（第1回淡路島景観フォトコンテスト 応募作品）

淡路島は、「御食国（みけつくに）」として古来より朝廷に食物を納めるほど第1次産業が盛んな地域であり、現在も米、玉ネギを主要作物とした農業が盛んです。

五色町都志地区は、地名の由来が「都を志した」という説もあり、淡路島西浦の「御食国」の拠点として昔より農業が盛んな地域です。現在も、淡路島の限られた土地利用のなか、地形の起伏を活かした棚田などで米づくりが行われており、豊かな農の景観が広がっています。

【景観の特徴】

自然がつくりだす景観

歴史がつくりだす景観

✓ 生活・文化がつくりだす景観

新しくつくりだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道洲本ICから県道125号線、県道46号線、県道31号線へ。車で約30分。



地図出典：国土地理院発行2万5千分の1地形図